

4年間の学び

情報社会学科では、「社会」「情報」「探究」をキーワードに、課題探究のために必要な知識や力を学んでいきます。



FP(ファイナンシャルプランナー)2級取得を目指す兒玉さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1限 9:00-10:30			図書館制度・経営論	FP2級の取得のために 自習	
2限 10:45-12:15	言語学	人文地理学Ⅰ	Point 2 図書館情報資源概論		メディア文化論
3限 13:10-14:40	社会調査法Ⅱ	Point 1 メディア実習演習A	Point 3 情報社会実習演習Ⅰ	著作権法Ⅰ	図書館情報資源特論
4限 14:55-16:25	日本文化論	創造技法	対人コミュニケーション論	若者文化と学び	FP2級の取得のために 自習
5限 16:40-18:10	課題の自習	民法 特殊講義Ⅰ	図書館司書 取得のための自習	文化人類学Ⅰ	

Point 1

原稿作成からラジオパーソナリティの実演まで、ラジオ制作について実践的に学びます。

Point 2

図書館業務に必要な学びを習得。他の図書館司書課程の講義の理解も更に深まります。

Point 3

社会調査士の資格取得に向けて学修。私たちのゼミでは河童の調査を行なっています。

グループワークが不安でしたが、実際は学習意欲も仲間意識も向上！



情報社会学科 3年 兒玉 東子さん
〔福岡県 北九州市立高等学校出身〕

1年次

基礎科目で、情報倫理、調査の基礎を学びます。ICT機器等を利用して、グループワークやプレゼンテーションを体験します。

2年次

SDGsや情報化社会など、与えられた社会学的テーマを、グループに分かれて探究する実習演習が始まり、興味関心に沿って、メディアスタジオを用いた情報発信や地域社会を学ぶ授業等を選び、受講します。

3年次

演習ではゼミに分かれて、卒業論文に向けて1人1人テーマを設定し、レポートを仕上げていきます。より専門的な調査法や情報活用方法を学びます。

4年次

自分で決めたテーマで調査・取材して、卒業論文をまとめます。論文提出後は、卒業論文発表会を実施し、完成した卒業論文をプレゼンテーションします。

○基礎教育科目 〔外国語科目／キャリア科目／教養科目〕

○専門教育科目 態度・志向性(社会との接点・協働)

	前期	後期	前期	後期	前期	後期
知識・理解(社会)	社会学Ⅰ 地域社会計画論Ⅰ 情報と社会 社会情報調査論	社会学Ⅱ 地域社会学 地域社会計画論Ⅱ 図書館情報論 社会調査法Ⅰ	理論社会学 社会心理学 情報社会学特殊講義Ⅰ-Ⅳ 若者と現代社会 著作権法Ⅰ 統計的推論 社会調査法Ⅱ	メディア社会学 教育社会学 若者文化と学び 著作権法Ⅱ 表計算実務実習演習 社会調査データ処理実習演習	地域福祉論Ⅰ 質的分析法	地域福祉論Ⅱ
技能(情報活用)	情報検索 基礎情報処理Ⅰ 情報処理演習Ⅰ 放送論Ⅰ	文献調査基礎 基礎情報処理Ⅱ 情報科学 情報処理演習Ⅱ 放送論Ⅱ	インターネットデザイン演習Ⅰ プログラミングⅠ 情報ネットワーク論Ⅰ マルチメディア論Ⅰ デザイン論 マスコミュニケーション論Ⅰ メディア文化論 創造技法 知的所有権法Ⅰ	インターネットデザイン演習Ⅱ プログラミングⅡ 情報ネットワーク論Ⅱ マルチメディア論Ⅱ コンピュータデザイン マスコミュニケーション論Ⅱ 情報化と職業 知的所有権法Ⅱ	地理情報システムⅠ 画像処理演習	地理情報システムⅡ
応用(研究)	課題研究 プロジェクトマネジメント ゼミ・卒論	フィールドワーク基礎Ⅰ フィールドワーク基礎Ⅱ	現代社会の探究A,B,C,D,E,F コミュニケーション演習 メディア実習演習A,B,C,D	キャリアデザインⅠ ほとめきプロジェクト実習演習 知識創造論 地域社会実習演習	キャリアデザインⅡ 応用キャリアデザイン 現代社会論文制作演習	卒業論文 演習Ⅰ 卒業論文制作基礎Ⅰ 演習Ⅱ 卒業論文制作基礎Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文制作実習演習

卒業論文

卒業論文のテーマは、メディア論、ジェンダー論、若者の恋愛観や仕事観、地域社会の未来など、さまざまです。自分で選んだテーマにじっくり向き合うことを通して、探究能力を磨きます。

※2025年入学の学生のカリキュラムです。カリキュラムは変更になる可能性があります。

PICK UP カリキュラム



現代社会探究C(ジェンダー)

「日本のジェンダーギャップ指数はなぜ改善されないのか」をテーマに、ジェンダー問題を探究。自身の意見を取り入れた「ジェンダーかるた」制作から、問題に向き合います。



コミュニケーション演習

西日本新聞社と連携した「まわしよみ新聞」の授業を実施。興味を持った記事についてグループで意見交換し、オリジナルの新聞を制作。自分の考えを他者に伝え、表現する方法を学びます。



現代社会の探究D(学校外教育と学び)

美術館や図書館、水族館など、身近な社会教育施設を調査して、オリジナルパンフレットを作成。学校外に広がる学びの場の意義を探究し、その魅力を伝える方法を学びます。

PICK UP ゼミ

小田 茜ゼミ 社会教育施設(博物館や水族館など)の研究

情報社会学科3年
森山 夏衣さん
〔佐賀県
三基高等学校出身〕

このゼミでは社会教育施設、特に水族館の実態について調査しています。実際に水族館を訪問し学芸員の方にインタビューを行い、報告書を作成。学生が主体的に活動できるよう先生が導いてくださり、納得がいくまで課題に取り組むことができています。



ゼミの一例

石橋 潔ゼミ 〔社会調査、社会学〕

梶原 晃ゼミ
〔経営学・組織経営の社会学・環境グリーン〕

江藤智佐子ゼミ
〔教育社会学、職業教育・キャリア教育論〕

川路崇博ゼミ 〔創造学、情報学、知識科学〕

伊藤慈晃ゼミ
〔社会学、メディア論、SNSとコミュニケーション〕

小田 茜ゼミ 〔教育学、青年期キャリア〕